

# ブロック活動報告書

担当理事名 宇田 優子

【ブロック名】	北関東、甲信越ブロック
【加入校】	27校(2023年3月現在)
【担当者】	ブロック理事:◎宇田 優子(新潟医療福祉大学) ブロック委員:委員長 神崎 由紀(山梨大学)、¥和田 直子(新潟医療福祉大学)
50音順、◎ブロック委員長、¥ブロック会計担当、( )所属名	
【活動方針】	1. 社会情勢や保健師教育の動向を踏まえ、情報交換や研修を通じた会員校の交流により、各校・ブロック間で現状や課題を共有し、保健師教育の質の向上をめざす。 2. 全国とブロック、各校間での情報の共有、活動の協力に努め、総会・研修会の運営に役割を果たす。
<b>2022(令和4)年度</b>	
達成目標	1. 全保教総会の運営に協力し、円滑な開催に寄与できる。 2. 保健師教育の質を高める具体的方策について情報収集、意見交換を行う。 3. 他の地区のブロック活動や各種委員会活動の理解を深め、必要な協力を行う。
活動報告	1. 全国保健師教育機関協議会 定時社員総会運営協力(ブロック理事) 日時:2022年(令和4年)6月4日(土)10:00~11:30 オンライン(ZOOM)開催 2. 第1回南関東、北関東・甲信越ブロック定例会議・研究会兼秋季教員研修会開催 (北関東・甲信越主催、南関東共催) 日時:2022年(令和4年)10月10日(月)10:00~12:30 方法:オンライン 出席者:36校65名 1)研修会 テーマ「新型コロナウイルス感染症への対応から、今、現場に必要とされる保健師の技術とは」 講師 山梨県富士・東部保健所保健師 岡部順子氏 山梨県感染症対策センター総長 藤井充氏 2)ブロック定例会議 3. 第2回南関東、北関東・甲信越ブロック定例会議・研究会開催 (南関東主催、北関東・甲信越共催) 日時:2023年(令和5年)1月24日(火)13:30~16:00 方法:オンライン 出席者:定例会議39校79名、研究会36校62名 1)ブロック定例会議 2)研究会 テーマ「新カリキュラムに沿った健康危機管理対策(特に災害対策)に関する教育上の工夫」 話題提供 日本赤十字看護大学 石田千絵先生 「健康危機管理対策委員会で開発した視聴覚教材(災害対策部分)の紹介と活用可能性」